

女性

月1回

働く

私は関西のある市役所で働く会計年度任用職員です。非正規だけの組合の執行委員長をして、5年目になります。2020年から始まった会計年度任用職員とは、法律上はどのような制度なのか？他の自治体ではどうなっているのか？など調べてきました。全国に非正規公務員は74万人(そのうち会計年度任用職員は66・1万人)、その代わりに正規公務員が担ってきた仕事が減らされ、非正規公務員におきかわってきました。そのほこんとは女性で、手取りは安く、将来に不安を抱えながら働いているこ

仲間たちと変化を起こすために



STOP雇い止め! 3年公募廃止キャンペーン (写真は京都府庁旧本館)



今年、全労連主催の「ゆにきゃん」(仲間とともに職場や社会に変化を起こすための手法を体系的に学び実践へ足を踏み出すためのワークショップ)に参加し、会計年度任用職員として働いている仲間とチームを作り「困っていることは何か」「どんな想いをもっているか」など意見を話し合いました。そこで、

仲間たちと一緒にキャンペーンをすることにしました。現在、「会計年度任用職員が安心して働ける平等な社会を成し遂げる」ため、「STOP雇い止め! 3年公募廃止キャンペーン」として、今年12月を目途に3万人を目標に署名にとりかかっています。

野田 恵

⑥

(月1回)

知っておきたい



食事情

日本は世界一の海藻消費国であり、家庭では主にコンブ、ワカメ、ヒジキ、モズク、ノリなどが食べられています。また、古くから縁起物としても正月や婚礼、安産や子どもの成長・万病予防の健康祈願などには必ずコンブやワカメなどが行事食に用いられてきました。海藻は乾燥すれば長期保存が可能です。奈良時代からコンブやワカメは地方から京の都に献上され、さらに貴重な海産物として全国の農山村にまで広く流通していました。日本食の普及もあり、海藻には健康や美容効果もことが広く世界に知られるようになり、近年、諸外国でも海藻需要が拡大しています。

しかし、日本では海藻サラダやモズク商品の登場での人気がありながら、家庭での海藻消費量は減少し続けています。1962年には34万7千トンの天然海藻生産量は2023年には5万9千トン(35%)に。また、天然海

世界一の消費国で続く海藻の生産量減少

藻に代わり1994年に63万9千トンの達した養殖海藻生産量が、2023年には29万9千トン(57%)にまで減少しています。

天然海藻生産量の急激な減少は、1960年代からの工業開発優先政策下での海岸域の自然環境破壊と水域環境汚染が影響しています。養殖海藻生産量の減少は、2000年以降の沿岸漁家の経営悪化に伴う漁家の減少と、有明海のノリに見られるような内湾域の生育環境悪化が原因です。

海藻には現代人に不足するカルシウムや鉄などのミネラルや食物繊維が豊富に含まれ、さまざまな生活習慣病を予防する健康効果があります。海藻漁業はすべてが小規模家族漁業であることから、消費者の皆さんにはたくさん海藻を食べて、家族漁業の応援をしてもらいたいと願っています。(全国沿岸漁民連事務局長 二平 章)



ヒジキの刈り取り(筆者撮影)

アメリカ兵に怯えながら



現在の北谷町、当時は上陸用の米艦船が並んでいた

おび 各地の収容所の環境は劣悪で、マラリヤなどの感染症で亡くなる人や餓死する人もいました。女性たちは米兵に襲われないか昼夜を問わず不安でした。収容所は県内には13カ所以上あり、1947年2月までありました。私たちは煮炊きをするのができたので、あまりひどい思いはしませんでした。アメリカ(アメリカ人)が、私たちが住んでいた庭で、ポンポンと花火じゃないけど、鉄砲を打ち鳴らしていたのを覚えていま

沖繩県 外間久子さんのお話 (3) 3064 中城村のガマから出て、1945年4月3日には米軍の捕虜になったので、私(7歳)はそれ以降続いた凄惨な沖縄戦を体験したわけではありません。それでも、アメリカ兵が近くにいる怖さもありました。最初に収容された北谷町の丘から眺めると、伊佐浜から読谷村までの海は米艦船で真っ黒で、もはや海じゃなかったです。日本の飛行機が攻撃されて落ちてくるのも見ました。しばらくして、現在の宜野湾市普賢高の裏のあたりの、野宮収容所へ移動しました。そこは、民家や小屋が収容所になっていました。裏の方には艦砲射撃の穴みたいなのがあって、そこに死体が投げられるのを見たことがあります。亡くなった人がどこから来た人なのかは分かりませんでした。(戦後に丁寧に葬られた)。

母の歴史

戦後・被爆80年 要求いっぱい、会員大募集!



平和、ジェンダー平等、女性の願いで行動する 国連NGO あなたも一緒に

新日本婦人の会は、1962年10月19日、平塚らいてうやいわさきちひろなど32人のよびかけで創立され63年を迎えます。困ったとき、一人で悩まず、解決の糸口を見つけるために地域や職場に「班」があります。

入会はHPからも受け付けています。HPは二次元コードからチェック☆



入会申込書 *入会金 100円

□新日本婦人の会に *月会費 900円 入会します (しんぶん代ふくむ)

お名前
おところ
お電話

ご記入いただいたら、お知り合いの会員かFAXで03-3814-9441まで